

# 「松崎蔵づくり隊」

(静岡県松崎町)

## 〔設立の経緯〕

松崎町には、現在200棟を超えるなまこ壁の建物(土蔵・母屋)がありますが、老朽化や家の建て替え等により年々その数が少なくなっています。こうしたなか町づくりの地域資源であるなまこ壁の重要性、価値を再認識し、将来に向けて保存活動を展開しようと平成16年4月に観光関係者、建築関係者、定年退職された会社員や教育関係者、公務員など様々な職種の人たち20名で結成されたのが「松崎蔵づくり隊」です。

隊員は、なまこ壁の保護、保存はもちろん実際に蔵づくりに関する技術を学んで、自分たちでも「蔵をつくりたい」と活動を続けています。



松崎のなまこ壁

## 〔これまでの活動〕

### 1) 研修

- ・土蔵研修会(構造、工法)、土壁塗り・漆喰壁塗り体験、応急修理、町外研修会への参加

### 2) 普及活動

- ・蔵巡りの実施(岩科重文まつり)、土壁塗り・漆喰壁塗り体験(長八まつり)、  
光る泥団子作り(小学校などへの出前講座、長八美術館体験コーナー)、左技土選手権大会(光る泥団子)

### 3) その他

- ・瓦と土のバンク(解体されることとなった土蔵から瓦や土を回収し蓄え、今後の修理の際に再利用)



左技土選手権大会

## 〔伊豆文邸なまこ壁修復プロジェクト〕

明治43年(1910)に呉服商として建てられ、平成17年に町が寄贈をうけた伊豆文邸の壊れたなまこ壁30㎡を松崎蔵づくり隊が、松崎町では戦後初めてという古来の工法により修復するもので、平成18年10月から毎月日曜日2~3回のペースで竹切りからはじまり土作り、小舞かき、竹釘作り、土壁塗り、瓦貼り、なまこ施工とこれまで15回、延べ190名余りが参加しています。作業には、HPや新聞で見たという県内外の職人さんや地元中学生など多くの方も、ボランティアで参加し、最後の仕上げは、左官職人に委ねられ平成19年3月に完成しました。



〔お問い合わせ〕松崎町企画観光課 TEL 0558-42-3964